

1 期 日

平成27年10月14日(水)～10月16日(木) (2泊3日)

2 場 所

大阪府 池田市 ～ 徳島県 神山町 ～ 兵庫県 相生市

3 視察・研修ルートおよび移動方法

矢板(JR) → 宇都宮(新幹線) → 東京 → 新大阪 → (レンタカー) →

池田市役所 地域分権制度について → 大阪市 泊

大阪市(レンタカー) → 徳島県 神山町 IT企業の地方誘致について → 姫路市 泊

姫路市 → (レンタカー) → → 大阪市 泊

大阪市(レンタカー) → 兵庫県 相生市 相生市役所 子育て支援宣言都市について →

新大阪(新幹線) → 東京(新幹線) → 宇都宮 → (JR) → 矢板

4 視察、研修事項

(1) 大阪府 池田市 地域分権について

(2) 徳島県 神山町 IT企業の地方誘致について

(3) 兵庫県 相生市 子育て支援宣言都市について

矢板市

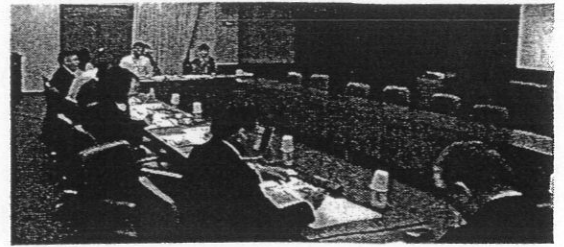
面積 170.66km² 人口 34,355人(H26.3.1) 人口密度 201.3人/km²

住みよさランキング 全国922位

5 視察、研修の内容と成果

(1) 大阪府 池田市

池田市議会事務局 増野局長より挨拶総合政策部地域分権・協働課 岩寄課長 北村副主幹より説明
参考資料 PWPにのっとり説明をいただく
全国初池田発の事業 2007年個人市民税の1%
(約6500万)使い道を市民の方に決めていただく
1年目ですべての小学校区に協議会が立ち上がった



取り組み効果)

- ① 多様な地域ニーズを踏まえ、きめ細かな行政サービスの提供が可能になる。
- ② 「自分たちのまちは自分たちで創る」という自主・自立型の住民自治の実践がされる。
- ③ 行政のスリム化が期待される。

(今後の課題)

- ① 制度と活動のすそ野を広げ、更に周知を図る事が必要。
- ② 地域自主事業の実効性を図る。
- ③ 地域の将来構想に基づく取り組み。
- ④ 協議会運営の民主化。
- ⑤ 事業評価の重視。

Q

- ・導入に際しての地域差 11の協議会
市長の肝いりでの事業ため 協力者 議員が
- ・小学校区単位PTAが広報手段 対象事業の偏りは 【事業内容】
サポーター職員 継続事業が多くなる 3代目会長が多い
年2・3回の会長会議を行い 意見交換
- ・地方創生との関わり 【9年目】

26年度より 目的のある事業のみ 基金積み立てを認める

(所感)

この取り組みは、住民税の使い道の一部を地域住民に考えてもらうという 画期的な取り組みである。地域コミュニティ協議会が予算提案権を持ち、地域住民が地域の特性を踏まえ、議論をし、行政に提案し、予算が実行される。小学校区毎に作られたことにより 学校運営や生徒児童の安全管理などにも配慮させていくことと思うが、継続していくうちにマンネリ化と単年度予算の運営上の問題も生じているようだ。

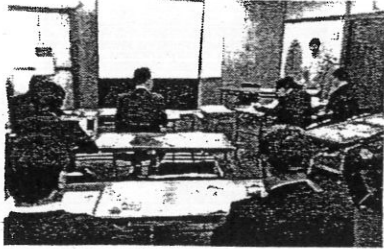
矢板市も、地域ニーズを踏まえたまちづくりを行っていくためには、地域特性を活かした予算配分も必要と思うが、扶助費が年々増大する中 自由裁量にあてがう税収の確保は非常に困難なのが現状である

(2) 徳島県 神山町 IT企業の地方誘致について

・取組に至る経緯について ・取組の成果について ・今後の課題と展望について

神山町 NPO グリーンバレー サテライトオフィス担当木内様

町役場 産業観光課 高橋課長補佐 より説明を受ける



毎年100名以上 死亡・転出 サテ
ライトオフィス 12社

2011年転出転入が逆転 過疎の町
ではありえない

徳島大学 S0「神山学舎」 明治大学
建築科（古民家再開発）

1991 理事長 大南信也氏 による 青い目の人形＝アリス里帰り推進委員会

1997年 国際文化委員会 アイデアキラーの出現

2004年 NPO 法人グリーンバレー オフィス神山 クリエイターの循環

本居地区 の寄居商店街に 10軒の移住者 集積

・神山塾 滞在型訓練 厚労省所管 6期77名 2010年12月

婚活 10組 イベントプランナー

町から NPO への移管 行政と NPO の対話の中から

役場として企業誘致への取組は 行っていない（人的制約）

林業の町 昭和30年 2万人 現在6000人 木材の値崩れ

NPO 法人グリーンバレーは、サテライトオフィスの誘致を中心となって進めている。進出企業に対する古民家の受け入れや社員の生活面まで全面的に支援する事で、多くの IT 企業の誘致に成功している。（26年末で10社が進出）

町内各所のサテライトオフィスで働く方は、中には首都圏から移住してきた方もいるが、徳島市内から通う方と地元神山町の方がほとんどだという。誘致により、地元の若者の雇用の場が確保されている。

神山町のサテライトオフィスでは、デザイナーやプログラマーだけではなく、営業に携わっている方もいる。神山町のような中山間地域で営業活動が出来るのであれば、多くの営業職が存在する日本のオフィスでの働き方を大きく変える可能性がある。

(所感)

高速通信網の整備を背景に、企業のサテライトオフィスの誘致を進める神山町の取り組みは、地方都市における新たな産業や働く場の創設につながる。また、空き家の利活用でも有効である。企業誘致・移住促進・空き家の利活用といった人口減少対策の観点から矢板市でも検討すべきと感じた。このような取組の導入には 地域としてのブランド力（地域名に対する親近感やイメージ）と 関わる人のネットワーク力によるところが大である。

- (3) 兵庫県 相生市 子育て支援宣言都市について
 ・開設の経緯について ・取組の成果について ・今後の課題と展望について

相生市概要 HP 引用

人口 196,127人 面積 24.97km² 人口密度 7932.1人/km² 住みよさランキン⁷全国 569位
 相生市議会事務局 団副主幹司会のもと 市議会 宮舛副議長の
 ご挨拶担当課 企画総務部 中津参事 北条主事の説明を受ける



播磨造船所の企業城下町であった 長崎から造船技術者のペイロン祭り
 経緯について 参事より説明

小泉内閣時代の三位一体の改革により「行政改革の必要性」平成17
 年度からの20%の財政削減を進める中 人口減少問題に 最重要課題として浮き上がる
 S49年 約42,000人 現在 30,500人 若年層の減少が 県下一進む
 若者層の対応 JRの中吊り広告を利用し 各施策をPR 吉本興業

地方版総合戦略 の中で どのように活用していくのか

- Q 地域間競争の中で 近隣市町に同様の取組がなされないのか 差別化は
 Q 財政的な制約で 11事業をパックとして取り組まれていくのか

【あいおい暮らしやすい 11の鍵】

幼稚園から中学校まで給食費無料 医療費も中学校卒業無料、市立幼稚園保育料も無料

- 1、 家賃を毎月1万円補助（市内賃貸住宅に入居する新婚世帯に毎月1万円の補助、3年限度）
- 2、 家を購入した世帯に30万円の奨励金（市外から転入の世帯、児童1人当たり5万円の加算あり。）
- 3、 保育料無料（但し、市立、私立幼稚園・保育所の場合は8千円の支援金支給。）
- 4、 幼稚園でも給食（無料）あり。
- 5、 子育て応援チケットのプレゼント。
 （子どもさん誕生世帯に3歳になるまで利用できる「子育て支援券」 3万6千円分）
- 6、 4~5歳預かり保育（私立幼稚園で午後4時半まで、月5千円）
- 7、 定住する世帯にも奨励金（新築住宅を購入又は建築した40歳未満の夫婦又は子どもを養育している2人以上の方に月1万円の奨励金を5年間支給）
- 8、 お子様誕生お祝い金
 （市内に住み出産された場合、出産にかかわる負担に配慮、お祝いをかね5万円を贈呈）
- 9、 15歳までの医療費が無料
- 10、 幼・小・中学校の給食費は完全無料
- 11、 5・6年対象に放課後の居場所づくり（自習力・基礎学習力の向上を目指し、国語・算数の学習塾、月1回の英語教室無料）

啓
 (所管)

予算編成にあたり子育て支援事業への選択と集中を進めている。当然他の事業への影響も生じているであろうが、市民からの評価・実感はどのようなものなのか、役所を離れて声を聴いてみたい。とかく選挙対策や場当たりの施策になりがちな分野であり、一度導入すると止めることが困難なものである